

過去 ел, ёла, ёло, ёли

рості 生長する。

現在 я расту́, ты растёшь, ……

過去 рос, росла́, росло́, росли́

(5) —ться 動詞 (又は —тись)

заниматься (従事する) の様に語尾に ся をもつ動詞がある。これは変化に際して ся を除いて変化し、その後には ся をつける。但し語尾が母音に終るときは ся の代わりに сь となる。

従って、現在は

я занимаю-сь	мы занимаем-ся
ты занимаешь-ся	вы занимаете-сь
он занимает-ся	они занимают-ся

過去は занимал-ся, занимала-сь, занимало-сь, занимали-сь

の如く変化する。

ться を語尾とする動詞には 再帰動詞, 被動詞, 総動詞がある。

(a) 再帰動詞, reflexive これは動作が自己に対して行われるもので, 他動詞から派生する。たとえば,

учить	教える。	учиться	学ぶ。
поднимать	あげる。	подниматься	登る。
находить	発見する。	находиться	ある。

(b) 被動詞 passive

писать → писаться 書かれる。
говорить → говориться 話される。

(c) 相互に動作が行われるもの, reciprocal,

Мать целует дочь 母は娘に接吻する。
Мать и дочь целуются 母と娘は (互に) 接吻する。

(d) 総動詞 (ся を除いては意味をもたないもの)

стараться 努力する。
смеяться 笑う。
бояться 恐れる。

第7章 形動詞と副動詞

ロシア語の論文を読む場合に直ぐ出会うのは形動詞である。通常、初級文法書では形動詞の説明は後半にならないと出てこないが、辞書を一語一語ひきながら論文を読む場合にも形動詞の知識なしですますことはできないので、多少順序は逆になるがここに形動詞に就いて簡単に説明することとする。これ等の概念を一応理解する

ことは英独語の知識のある者にとっては容易である。

[I] 形動詞 (participle, 或は verbal adjective)

形動詞は動詞の形容詞的な形であり、動詞から導かれ、その形に能動形動詞 (active participle) と被動形動詞 (passive participle) があり、その各々に現在形と過去形がある。

(1) 能動形動詞現在

これは不完了体動詞の現在複数三人称の最後の т を取り去り -щий (男), -щая, -щее (中), -щие (複) の語尾を付けてつくる。従って

第一式変化動詞では語尾(男性)は ющий 或は ущий

第二式変化動詞では -ящий 或は ащий

となる。また形動詞は形容詞と同じ格変化をする。

例 1. читать read

они чита́ют → чита́ющий
нести bring

они нес-у́т → нес-у́щий

2. говорить

они говор-ят → говор-ящий

учить teach

они учат → уч-ащий

なお —ся を語尾にもつ動詞の場合は ся を除いて上記と同様にして作り、その後には ся をつける。しかし ся—動詞の格変化の場合には母音の後では ся の代わりに сь となることを述べたが、形動詞の場合は常に ся である。

例 заниматься to be engaged in “従事する”

の形動詞の男性主格は занима́-ющийся であるが、男性生格は занима́-ющегося である。

能動形動詞は次の様に用いられる。

студент, кото́рый чита́ет кни́гу (student who is reading a book) = чита́ющий книгу студент
= студент, чита́ющий книгу
пи́шущая маши́на タイプライター

(пи́шущай は писать の能動形動詞現在, машина 機械)

また次に来る名詞を略して、それ自身が名詞として用いられるものがある。

例 учать → уча́щий 教師

能動形動詞現在は完全語尾のみを有し短語はない。

(2) 能動形動詞過去 不完了体及び完了体動詞の過去形から語尾 л を除き -вший (男), -вшая (女), -вшее (中), -вшие (複) の語尾をつける。

例 читать (不完) → читал → чита-вший
 прочитать (完) → прочитат → прочита-вший
 заниматься (不完) → занимался → занима-вшийся

なお過去の語幹が子音に終るものは **ший** をつける。

例 нести → нес → несший

また現在語幹が -д 又は -т に終るもので過去形にこれがなくなっているものには -д 又は -т が現われる。

例 вести (conduct)は現在単数一人称は я веду で、過去 (男性) は вёл であるが、能動形動詞現在は ведший となる。

用例

студент, который читал книгу
 = читавший книгу студент
 = студент, читавший книгу

能動形動詞過去も完全語尾のみをもつ。

(3) 被動形動詞, 現在

不完了体他動詞の複数一人称に **-ый (男) -ая (女), -ое (中) -ые (被)** の語尾をつける……完全語尾, また、これに対し短語尾は **-м, -ма, -мо, -мы** の語尾をもつ。

(例) читать → мы чита-ем
 → чита-емый (完全語尾)
 → читаём (短語尾)

любить (love) → мы любим → любимый
 → любим

用例

эта формула, называемая баротемрической формулой. 測高公式とよばれているこの公式 (формула formula, называть “名付ける”)

被動形動詞現在は現代の口語では用いられることは少く、動詞の他の形を用いる。

しかし、ほとんど純粹の形容詞として用いられているものがある。

例 зависеть depend → зависмый 独立しない,

従属した,

любить love → любимый 好きな,

また не を前綴する “……できない” の意味となる не-обходимый 不可欠の。

なお -ся 動詞からは被動形動詞現在はつくりられない。

(4) 被動形動詞過去

最も多く用いられる形である。不定了体, 完了体他動詞 (主として完了体) の過去の語幹に **-нный (男), -нная (女), -нное (中) -нные 複** の語尾をつける。……完全語尾。

短語尾はこれ等に対応して **-н, на, -но, -ны** となる。なお過去の語尾が **ил** となるものは **-и-** を **-е-** に変えて **-енный** となる。

例 читать → читал → чита-нный (完全語尾)
 → читан (短語尾)

гочитать → прочита-нный
 → прочита-н

объяснить → объясни-л → объяснё-нный
 (説明する) → объяснё-н.

また、不定法が語尾が **-ать** 以外の一節音動詞, 不定法語尾が **-нуть, -оть, -ереть** の動詞は最後の **ь** をとりさり,

тый (男) -тая (女) -тоя (中) -тые (複) …完全語尾
-т (男) -та (女) -то (中) -ты (複) …短語尾となる。

例 взять take → взятый

крыть cover → кры-тый

завернуть 包む → завернутый

なお、この外、種々の不規則なものがあるが、ここでは余り複雑となるので説明を省くが、辞書を引くと、被動形動詞過去の形があげてある。被動形動詞過去は、極めて普通に (完全語尾, 短語尾共に) 用いられるから、各動詞に就いて記憶しておく必要がある。

(用例)

прочитанная книга 読まれた本。

天気正誤表

第3号				201	右	пыль→	削る
頁	行	誤	正	第4号			
199	左 11	—ои	—ой	173	左 表の中性の欄	Я ваша	я ваше
	左 17	бёлео	бёлое				
	左 12 註	—ои	—ой	174	[W] ⑦	го—анрліски	по—англіски
199	右 6	большои	большой				
200	〔文例〕 2行目	сухой	сухой	174	〔W〕 ⑦ 気象用語	обоижной	обложной
	〔単語〕 4行	сухой	сухой				
						* обслужной	* обложной